

平成29年

一般社団法人室内環境学会
定時総会

議 案 書



日 時：平成29年12月13日 13:30～15:00

場 所：佐賀市文化会館

佐賀市日の出1-21-10

平成29年(一社)室内環境学会定時総会議事次第

司会：中島大介 事務局長

議長選出：

1. 理事長挨拶 (関根嘉香 理事長)
 2. 議 事
第1号議案 第5期(平成29年度)会計決算(小沼ルミ 会計)
監査報告 (野口美由貴 監事)
平成29年度事業報告 (関根嘉香 理事長)
(報 告) 平成30年度事業計画(同上)
(報 告) 平成30年度予算 (同上)
 3. 名誉会員の推戴式
 4. 表彰式
平成28年室内環境学会学術大会長奨励賞(篠原直秀 H28年大会長)
平成29年度室内環境学会永年賞 (関根嘉香 理事長)
平成29年度室内環境学会査読者賞 (同上)
平成29年度室内環境学会賞・論文賞 (同上)
 5. 平成29年度室内環境学会賞・論文賞 受賞講演
「2011年から2015年に大阪地区で採取したハウスダスト中殺虫剤濃度」
野口実華子、渡邊美咲、福田祥子、吉田精作
 6. 次年学術大会のご案内(鍵直樹 H30年大会長)
- 閉 会

一般社団法人室内環境学会

貸借対照表

平成29年9月30日現在

単位 :円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	7,053,334	5,845,316	△ 1,208,018
未収会費	300,000	280,000	△ 20,000
未収金	0	0	0
前払い費用	0	0	0
棚卸資産	0	0	0
流動資産合計	7,353,334	6,125,316	△ 1,228,018
2. 固定資産			
什器備品	0	0	0
ソフト料	0	0	0
その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	7,353,334	6,125,316	△ 1,228,018
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	0	0	0
前受会費	0	0	0
未収会費	0	0	0
流動負債合計	70,000	70,000	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	70,000	70,000	0
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	7,283,334	6,055,316	△ 1,228,018
正味財産合計	7,283,334	6,055,316	△ 1,228,018
負債及び正味財産合計	7,353,334	6,125,316	△ 1,228,018

正味財産増減計算書

平成28年10月1日から平成29年9月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収入			
受取会費			
正会員会費	1,846,000	1,736,000	110,000
法人会員会費	1,230,000	1,290,000	-60,000
学生会員会費	31,000	81,000	-50,000
シニア会員会費	24,000	21,000	3,000
受取会費計	3,131,000	3,128,000	3,000
事業収入			
講演会・セミナー収入	261,000	395,000	-134,000
学術大会準備金返却金	500,000	500,000	0
学術大会収入	3,308,002	3,668,516	-360,514
学会誌等 HP 広告収入	355,000	240,000	115,000
学会誌販売収入	38,240	104,252	-66,012
印税収入	48,000	241,180	-193,180
寄付金	100,000	100,000	0
事業収入計	4,610,242	5,248,948	-638,706
雑収入			
受取利息	24	346	-322
雑収益	62,910	5,128	57,782
経常収入計	7,804,176	8,382,422	-578,246
(2) 経常費用			
事業費			
学会誌等発行費	1,358,345	1,395,525	-37,180
講演会事業活動費	206,763	255,316	-48,553
学術大会事業費	2,332,829	2,827,236	-494,407
学術大会準備金	500,000	500,000	0
調査研究助成金	300,000	300,000	0
学術委員会活動費	135,520	131,030	4,490
出版委員会活動費	0	19,000	-19,000
事業委員会活動費	50,000	7,000	43,000
社会連携委員会活動費	0	0	0
広報委員会活動費	46,607	28,198	18,409
標準法認定管理委員会活動費	0	0	0
九州支部活動費	50,000	50,000	0
関西支部活動費	3,000	21,028	-18,028
東北支部活動費	50,000	50,000	0
事業費計	5,033,064	5,584,333	-551,269
管理費			
会議費	0	0	0
旅費・交通費	45,900	89,110	-43,210
通信運搬費	154,076	265,286	-111,210
消耗品費	230,496	91,282	139,214
事務業務委託費	999,980	1,002,875	-2,895
WEBサイト運営管理費	20,304	20,304	0
租税公課	81,500	70,000	11,500
振込手数料	10,815	10,712	103
雑費	23	19	4
管理費計	1,543,094	1,549,588	-6,494
経常費用計	6,576,158	7,133,921	-557,763
当期経常増減額	1,228,018	1,248,501	-20,483
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	1,228,018	1,248,501	-20,483
一般正味財産期首残高	6,055,316	4,806,815	1,248,501
一般正味財産期末残高	7,283,334	6,055,316	1,228,018
II. 指定正味財産増減の部	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III. 正味財産期末残高	7,283,334	6,055,316	1,228,018

収支計算書

平成28年10月1日から平成29年9月30日まで


(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	適用
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,696,000	-204,000	正会員年会費
法人会員会費	1,500,000	1,080,000	-420,000	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	31,000	-49,000	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	24,000	-6,000	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	0	-50,000	
前年度未収会費		280,000	280,000	平成28年度未収会費正会員¥190,000、法人¥90,000
会費収入計	3,560,000	3,111,000	-449,000	
事業収入				
講演会・セミナー収入	200,000	261,000	61,000	講演会 大阪講演会、JASIS 2017)
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	平成28年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	3,308,002	308,002	平成28年学術大会収入
学会誌等 HP 広告収入	200,000	355,000	155,000	学会誌等広告、HP パナー広告
学会誌等販売収入	80,000	38,240	-41,760	
印税収入		48,000	48,000	
寄付金	300,000	100,000	-200,000	
商標管理	50,000	0	-50,000	
事業収入計	4,330,000	4,610,242	280,242	
雑収入				
受取利息		24	24	
雑収益		62,910	62,910	
事業活動収入計	7,890,000	7,784,176	-105,824	
2. 事業活動				
事業費				
学会誌等発行費	1,400,000	1,358,345	-41,655	Vol19 2)、20 1)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	0	206,763	206,763	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	3,000,000	2,332,829	-667,171	平成28年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	平成29年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	第7回室内環境学会調査研究助成金、柴田科学平成29年度調査助成金
学術委員会活動費	300,000	135,520	-164,480	旅費、講師謝金、学生懇談会、図書費等
出版委員会活動費	50,000	0	-50,000	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	交通費
社会連携委員会活動費	50,000	0	-50,000	
広報委員会活動費	50,000	46,607	-3,393	学会チラシ製作費
標準法認定管理委員会活動費	50,000	0	-50,000	
九州支部活動費	50,000	50,000	0	通信費、要旨集印刷費、交通費等
関西支部活動費	50,000	3,000	-47,000	交通費
東北支部活動費	50,000	50,000	0	交通費 謝金
WG 活動費	0	0	0	
事業費計	5,900,000	5,033,064	-866,936	
管理費				
会議費		0	0	
交通費・宿泊費		45,900	45,900	役員交通費、事務局宿泊・交通費
通信運搬費		154,076	154,076	通信、電話代、発送費
消耗品費		230,496	230,496	封筒、事務用品、トワイ等表彰費、概論購入、他
事務業務委託費	1,500,000	999,980	-500,020	事務局委託費
WEB サイト運営管理費	30,000	20,304	-9,696	HP 管理費、ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	50,000	0	-50,000	
租税公課	70,000	81,500	11,500	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,815	815	
雑費	100,000	23	-99,977	
管理費計	1,760,000	1,543,094	-216,906	
事業活動計	7,660,000	6,576,158	-1,083,842	
事業活動費利益(損失)	230,000	1,208,018	978,018	

平成 29 年 11 月 17 日

監査報告

一般社団法人室内環境学会

監事 野口 美由貴 

一般社団法人室内環境学会 第 5 期 平成 29 年度の決算について、計算書類、預金通帳
ほか書類を照合し監査を行った結果、その内容は正確かつ適正に処理されていることを確
認いたしましたのでご報告いたします。

以 上

平成28年室内環境学会学術大会 収支報告書

	項目	金額 (円)	内訳
収入	学会事務局からの支度金	500,000	
	参加費	1,539,000	正会員5,000円×76人(事前)、正会員6,000円×72人(当日)、 非会員10,000円×10人(事前)、非会員11,000円×45人(当日)、 学生会員2,000円×43人(事前)、学生会員3,000円×9人(当日)、 学生非会員4,000円×1人(事前)、学生非会員5,000円×3人(当日)
	懇親会	494,000	4,500円×62人(事前)、5,000円×43人(当日)
	講演要旨集販売	15,000	3000円×5部
	機器展示・広告	560,000	80,000円×7団体
	展示のみ	700,000	70,000円×10団体
	利息	2	利息
	合計	3,808,002	

	項目	金額 (円)	内訳
支出	懇親会経費	323,360	料理251,400円、飲み物71,960円 (100名分)
	講演要旨集印刷・発送費	921,925	1,275円×650部、封入発送手数料
	その他印刷代	76,464	ネームカード177円×400部
	看板作成費	72,920	メインステージの吊り看板、入口の看板、駅の看板
	ポスター作成・発送費	27,375	ポスターデザイン、印刷、発送
	講師謝金	20,000	20,000円×1人
	臨時バスの増発	69,390	つくば駅⇄並木2丁目(15日:4便増発、16日:1便増発)
	WEB投稿システム使用料	97,200	期間6か月
	アルバイト料	225,000	日当5千円×延べ23名、日当1万円×延べ11名
	消耗品	37,506	文具類
	弁当代、茶菓代	48,728	アルバイトの弁当代、休憩スペースの茶菓代
	会議費	184,527	海外招待講師との打合せ、大会実行委員会打合せなど
	公演料	22,000	つくば市伝統芸能の公演(公演者の手配料および公演料)
	振込手数料	2,808	
	通信運搬費	3,626	郵便代、宅配便代
	学会事務局への返金	500,000	
	学会会計へ繰り入れ	1,175,173	
合計	3,808,002		

平成29年度事業報告(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(1) 会員数の推移

		平成29年9月末現在	平成28年9月30日現在	増減
正会員	(名)	373	359	+14
法人会員	(団体)	43	44	-1
学生会員	(名)	49	81	-32
シニア会員	(名)	7	7	±0
合計	(数)	472	491	-19

(2) 総会・学術大会

平成28年12月15日、16日 産業技術総合研究所つくば中央事業所(共用講堂)

(3) 学会誌発行

Vol. 19 No.2 平成28年 12月

Vol. 20 No.1 平成29年 6月

(4) ニュースレター発行 メール配信

第**号 平成28年10月 平成29-30年度分科会設立申請のご案内

第**号 平成28年10月 評議員募集告示号

第**号 平成28年11月 理事長候補者・監事候補者 選挙結果

第77号 平成28年12月 学術大会ご案内

第78号 平成29年1月

第79号 平成29年3月

第80号 平成29年6月

第81号 平成29年8月

第82号 平成29年8月

(5) 理事会

第1回通常理事会 平成28年11月11日 アイデック事務所内3階会議室

第1回臨時理事会 平成28年12月15日 産業技術総合研究所 つくば中央共用講堂

第2回臨時理事会 平成28年 1月31日 すみだ産業会館 9階 会議室3

第3回臨時理事会 平成28年 4月28日 アイデック事務所内3階会議室

第2回通常理事会 平成28年 9月22日 アイデック事務所内3階会議室

(6) 評議員会

第1回評議員会 平成28年12月14日 産業技術総合研究所 つくば中央共用講堂 124中会議室

(7) 室内環境学会主催 講演会・シンポジウム等

平成28年1月27日 「住宅の室内環境」
於;フーハ大阪セミナールーム

平成29年9月 6日 「空気中の微粒子測定と可視化技術の最新情報」
於;幕張メッセ国際会議場

(8) 2017年度室内環境学会調査研究助成金の実施

第7回室内環境学会調査研究助成(1題)

「室内および室外空気測定をテーマとした環境教育用教材の開発」

柴田科学2017年度調査研究助成(1題)

「室内微粒子の光触媒分解に適した捕集用フィルターの開発」

(9) 室内環境学会調査研究基金募金

法人会員 株式会社柴田科学様より二口ご寄付いただいた

(後援・協賛等)

【後援】 第9回国際PCBワークショップ主催 「第9回国際PCBワークショップ」(平成28年10月9～13日開催)

【協賛】 公社)自動車技術会主催シンポジウム「より快適で省エネな車室内空調を目指して」(平成28年11月25日開催)

【協賛】 日本臨床環境医学会主催 「第26回日本臨床環境医学会学術集会」(平成29年6月24～25日開催)

【協賛】 日本エアロゾル学会主催 「第34回エアロゾル科学・技術研究討論会」(平成29年8月3～8月4日開催)

【協賛】 (社)におい・かおり環境協会主催 研究発表会「第30回におい・かおり環境学会」(平成29年8月24～25日開催)

【後援】 一社)日本分析機器工業会 一社)日本科学機器協会主催 「JASIS 2017」(平成28年9月6～8日開催)

平成29年度 室内環境学会 学術委員会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
			篠原 直秀	産業技術総合研究所
委員	1.	川上 裕司	エフシージー総合研究所	微生物分科会
	2.	池田 四郎	株式会社ガステック	化学物質分科会
	3.	清水 一男	静岡大学	微粒子分科会
	4.	野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	燃焼器具分科会
	5.	水越 厚史	近畿大学医学部	情報収集・発信
	6.	徳村 雅弘	静岡県立大学	情報収集・発信
活動概要		<ul style="list-style-type: none"> ・分科会の統括及び分科会活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> - 化学物質分科会 <ul style="list-style-type: none"> ● 第1回勉強会 (2017/4/8) @柴田科学東京営業所 - 災害時分科会 <ul style="list-style-type: none"> ● 本年度設立。 ● 第3回防災学術連携シンポジウム「熊本地震・1周年報告会」(2017/4/15) にて情報収集。 - 燃焼機器分科会 <ul style="list-style-type: none"> ● 燃焼器具を用いた実測調査の実施 - 微生物分科会 <ul style="list-style-type: none"> ● 微生物分科会セミナー (2016/12/15) @平成28年度学術大会 ● 第1回勉強会 (2017/8/31) @ライオン株式会社平井研究所 - 微粒子分科会 <ul style="list-style-type: none"> ● 第1回分科会 (2017/3/24) @東京工業大学大岡山キャンパス ● 第2回分科会 (2017/9/7) @工学院大学新宿キャンパス ・調査研究助成金制度の運用 <ul style="list-style-type: none"> - 一般社団法人室内環境学会 第7回調査研究助成金 『室内および室外空気測定をテーマとした環境教育用教材の開発』 池田四郎 (株式会社ガステック) - 柴田科学調査研究助成金 『室内微粒子の光触媒分解に適した捕集用フィルターの開発』 三澤 和洋 (東海大学) ・諸外国の室内環境に関する情報および室内環境に関する基本情報の発信 ・学生懇談会の計画及び開催 <ul style="list-style-type: none"> - 平成28年学術大会: 2016/12/15に開催 - 平成29年学術大会: 2017/12/13に開催予定 ・室内環境学概論(続編)の執筆及び提案 <ul style="list-style-type: none"> - 燃焼生成物編および他の続編の提案 ・表彰制度(学術分野)に関する検討 		
開催会議記録		討議事項があるたびに、メールにて討議を行った。		

平成29年度 室内環境学会 各分科会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

化学物質 分科会	世話人	氏名	所属	役割
		池田 四郎	株式会社ガステック	代表
		三澤 和洋	東海大学大学院	事務局
	会議開催	第1回会議 2017年4月8日(土) 柴田科学株式会社 東京営業所		
燃焼器具 分科会	世話人	氏名	所属	役割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	代表
		二科 妃里	東北文化学園大学	幹事
	会議開催	第1回会議 2016年10月11日(火)10:00～12:00 暮らしの科学研究所 第2回会議 2016年12月1日(木)10:00～12:00 暮らしの科学研究所		
微生物 分科会	世話人	氏名	所属	役割
		川上 裕司	(株)エフシージー総合研究所	代表
		山岸 弘	ライオン(株)	幹事
	会議開催	学術大会での分科会セミナー 2016年12月15日(木) 産業技術総合研究所 つくば中央 共用講堂 1階 中会議室 第1回会議 2016年7月28日(木)16:00～18:10 ライオン株式会社平井研究所		
微粒子 分科会	世話人	氏名	所属	役割
		清水 一男	静岡大学	代表
		鍵 直樹	東京工業大学	幹事
	会議開催	第1回会議 2017年3月24日(金)10:00～11:40 東京工業大学大岡山キャンパス 西8号館W棟W311 第2回会議 2017年9月7日(木)11:00～12:30 工学院大学新宿キャンパス その他、適宜メールによる会議を行った		
災害時 室内環境 分科会	世話人	氏名	所属	役割
		中島 大介	国立環境研究所	代表
		上野 大介	佐賀大学	幹事
	会議開催	平成28年12月:分科会設立に関するメール会議 平成29年9月:学術大会での分科会開催に関するメール会議		

※各分科会の活動詳細は、H29学術大会要旨集を参照のこと。

平成29年度 室内環境学会 出版委員会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

		氏名	所属	役割
委員長		川崎たまみ	(公財) 鉄道総合技術研究所	総括・出版社との折衝・編集会議の開催・査読担当
委員	1.	池田 四郎	株式会社ガステック	副委員長：査読・J-Stage担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	副委員長・査読
	3.	関根 嘉香	東海大学理学部	査読担当
	4.	熊谷 一清	California Department of Public Health	査読担当
	5.	神野 透人	国立医薬品食品衛生研究所	査読担当
	6.	金 勲	国立保健医療科学院	査読担当
	7.	石松 維世	産業医科大学	査読担当
	8.	伊藤一秀	九州大学	査読担当
	9.	上野大介	佐賀大学	査読担当
活動概要		<p>【活動目的】 学会機関誌「室内環境」の編集・刊行、その他出版物の刊行を通じて室内環境学および本学会の発展に寄与する。</p> <p>【活動報告】</p> <p>① 学会誌の発行準備 第20巻第1号（平成29年 6月1日発行）発行済 第20巻第2号（平成29年12月1日発行）の準備 J-STAGEへの論文搭載</p> <p>② 編集会議の開催 編集会議を主にメール審議を中心に定期的実施し、学会誌へ投稿された論文の査読進行状況の確認、論文以外の原稿依頼、確認等の作業を実施した。</p> <p>③ 他委員会との連携 事業委員会、広報委員会との連携を図った。</p> <p>④ 平成29年室内環境学会査読者賞の選考 審査結果集計後、審議の上、査読者賞を選考し、選考過程及び選考結果を理事長に報告した。</p>		
開催会議記録		<p>2016年12月15日 第1回編集会議（於：産業技術総合研究所） 2017年 9月 4日 第2回編集会議（於：National Cheung Kung Univ.）</p>		

平成29年度 室内環境学会 標準法認定管理委員会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		鍵 直樹	東京工業大学	総括
委員	1.	山口 一	大同大学	
	2.	東 賢一	近畿大学	
	3.	柳 宇	工学院大学	
	4.			
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要	<p>1. 室内環境学会標準法に関する審査・認定業務 会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、認定した標準法を「室内環境」誌にて開示するが、今年度は申請なし。</p> <p>2. 室内環境学会標準法準拠の商標に関する業務 会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、及び商標使用契約の締結、商標ブランドの管理を行うが、今年度は申請なし。</p> <p>3. 新規申請の促進 学会誌、HP等を通じて「標準法」に関する広報し、新規標準法の掘り起こしについて検討を行ったが、今後の検討項目とした。</p> <p>4. 標準法認定管理委員会のあり方の検討 標準化委員会及び商標管理委員会統合による効果の検証、今後の学会としての標準法のあり方の検討、その他、学会の関連するニーズの発掘について検討を行い、今後の課題とした。</p>			
開催会議記録	2017/9/27 メール審議			

平成29年度 室内環境学会 事業委員会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		山口 一	大同大学	総括
委員	1.	篠原 直秀	産業技術総合研究所	講演会、新規関連
	2.	関根 嘉香	東海大学	講演会、出版関連
	3.	小沢 智	ダイキン工業	講演会、新規事業
	4.	斉藤 智	竹中工務店	講演会、新規事業
	5.	森本 正一	新菱冷熱	講演会、出版関連
	6.	山岸 弘	ライオン	講演会、新規事業
	7.	山口 陽二	環境リサーチ	講演会、新規事業
	8.	竹村 明久	摂南大学	講演会、新規事業
	9.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	幹事
	10.			
活動概要		<p>1. 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JASIS2017講演会(H29.9.6開催) セミナータイトル「空気中の微粒子測定と可視化技術の最新情報」と題し、7名の講師を招き講演を頂いた。約40名の参加者があり、盛況な講演会であった。 ・大阪講演会(H29.1.27開催) セミナータイトル「住宅の室内環境」と題し、JASIS2016講演会と同様な内容の講演会(7名の講師)を、フーハ大阪セミナールーム(大阪)にて開催し、30名程度の参加者であった。 <p>2. 書籍の出版:「室内環境学概論」の姉妹編(各論)出版・準備(学術委員会、出版委員会との共同)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「燃焼排ガス編」が目次案作成終了し、執筆依頼準備中である。 <p>3. 協賛</p> <p>以下の協賛について審議し、承認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車協議会「車室内環境シンポジウム」(H28年) ・自動車技術会主催記念シンポジウム(H29年) ・日本エアロゾル学会第34回エアロゾル科学・技術討論会(H29年) ・第30回におい・かおり環境学会大会(H29年) ・JASIS2017(H29年) ・第26回日本臨床環境医学学会学術集会(H29年) ・第9回国際PCBワークショップ実行委員会(H28年) <p>4. 永年賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29年度の永年賞について審議し、承認した。 		
開催会議記録		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回:H29.2.9(木)15:30～17:30、ダイキン工業(株)東京支社にて ・第2回:H29.3.21(火)15:30～17:00、ダイキン工業(株)東京支社にて ・第3回:H29.6.8(木)15:30～17:00、ダイキン工業(株)東京支社にて <p>その他、JASIS2017講演会(H29.9.6)やメールにて、随時打合を行った。</p>		

平成29年度 室内環境学会 広報委員会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		水越 厚史	近畿大学	総括
委員	1.	光崎 純	独立行政法人製品評価技術基盤機構	HP管理等
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	FB情報発信等
	3.	色摩 操	株式会社アイデック	チラシ作成、会計等
	4.	篠原 直秀	国立研究開発法人産業技術総合研究所	HP管理等
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<ol style="list-style-type: none"> 1. ホームページの管理 <ul style="list-style-type: none"> ・活動（学会組織、公開資料等）の更新 ・新着情報、お知らせ、各種イベントの告知 ・学会誌等の公開 2. Facebookによる情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・室内環境に関するQ&Aの配信 ・学術大会情報の配信 3. ニュースレター配信 <ul style="list-style-type: none"> ・学術大会大会長インタビュー記事の作成等 4. 学会チラシ（ポスター）の作成、配布 5. ホームページ、学会誌への広告の募集・掲載 		
開催会議記録		メールによる会議（平成29年4月26日、5月15日、9月28日）		

平成29年度 室内環境学会 社会連携委員会 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
			三宅 祐一	静岡県立大学
委員	1.	山本 尚理	ソウル大学	海外学会担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	国内外学会担当
	3.	福島 靖弘	柴田科学株式会社	国内企業担当
	4.	池田 四郎	株式会社ガステック	学会・企業担当
	5.	達 晃一	株式会社いすゞ中央研究所	国内企業担当
	6.	橋本 一浩	株式会社エフシージー総合研究所	国内企業担当
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 国内の他学会との連携 国内の関連学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。</p> <p>2. 海外の他学会との連携 韓国、台湾の室内環境学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。</p> <p>3. その他 室内環境の分野において、学会が社会連携できること、すべきことについての議論をし、新たな活動についての検討を行った。</p>		
開催会議記録		<p>メールベースでの会議を開催した。</p>		

平成29年度 室内環境学会 九州支部 活動報告
(平成28年10月～平成29年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		佐藤 博	長崎国際大学 薬学部	支部長・事務局長
委員	1.	嵐谷 奎一	産業医科大学 産業保健学部	監事
	2.	田中 昭代	九州大学大学院 医学研究院	
	3.	森田 洋	北九州市立大学 国際環境工学部	
	4.	石松 維世	産業医科大学 産業保健学部	
	5.	古賀 賢一	福岡県工業技術センター インテリア研究所	
	6.	市場 正良	佐賀大学医学部	
	7.	樺田 尚樹	国立保健医療科学院	
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 第10回九州支部研究発表会及び特別講演会が開催された。(大気環境学会九州支部との合同開催) 「PM_{2.5}の長期観測・解析と健康影響調査」に関する講演会 日時：平成29年1月27日(金) 講演会 10:00～12:00 役員会 12:00～13:00 研究発表 14:00～17:00 場所：九州大学病院地区総合研究棟102号室</p> <ul style="list-style-type: none"> 「福岡におけるPM2.5の長期観測とモデル解析」 九州大学応用力学研究所 鶴野伊津志先生 「ライダーで見る東アジアの大気環境」 国立環境研究所 杉本伸夫先生 「福岡市での健康影響調査の報告」 福岡市保健環境研究所 中島亜矢子先生 <p>一般研究発表(室内環境部門)4演題が発表された。 参加者総数は60名程で、盛況であった。</p> <p>2. 平成29年室内環境学会学術大会(佐賀市文化会館 平成29年12月13日(水)、14日(木) 予定)の運営活動 本部と連携し、平成29年室内環境学会学術大会開催へ向けて積極的な活動を行っている。</p> <p>3. 会員の発掘 九州支部内の連携を密にして会員の発掘を行っている。</p> <p>4. 学校薬剤師として佐世保市内の私立高校の室内環境の調査を継続している。</p>		
開催会議記録		<p>第1回会議 於：九州大学病院地区 コラボ・ステーション I 1階 セミナー室A 平成29年1月27日(金) 12:00～13:00 実行委員メンバーでランチミーティングを行った。</p> <p>第2回会議 於：佐賀市文化会館(視察)、佐賀市総合体育館研修室 平成29年3月14日 15:00～17:00 実行委員メンバーで平成29年学術大会会場の視察、運営会議を行った。</p>		

平成29年度 室内環境学会 東北支部 活動報告
(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

委員長		氏名	所属	役割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	支部長
委員	1.	林 基哉	国立保健医療科学院	
	2.	成田 泰章	暮らしの科学研究所	
	3.	北條 祥子	尚絅学院大学	
	4.	一條 佑介	東北文化学園大学	幹事
	5.	佐藤篤史	小山工業高等専門学校	
	6.	内海康雄	宮城工業高等専門学校	
	7.	長谷川兼一	秋田県立大学	
	8.	小林 光	東北大学	
	9.	二科 妃里	東北文化学園大学	
	10.	吉野 博	東北大学大学院	顧問
活動概要		<p>本東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会、同放射線環境WGなどと連携して、文献調査や実測調査などの活動を行っている。</p> <p>これまでの活動内容を踏まえ、本年度は以下の活動を実施した。</p> <p>1) 放射性物質汚染関連</p> <p>本東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会放射線環境WGとの連携を図り、下記のように福島県郡山市において空間線量率などの測定を行い、同時に空間線量率を有効に低減させる除染技術についての検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島県郡山市における放射線実測調査（実測日：2016年12月8日～21日） <ol style="list-style-type: none"> 1) 土壌に沈着した放射性物質が周辺建築に及ぼす影響を把握することを目的として、未除染の河川区域とその周辺で放射線の実測を行った。 2) 測定精度及び実測時の取り回しを考慮した遮蔽器具の検討を行った。 <p>2) 室内空気汚染関連</p> <p>開放型燃焼器具による室内空気汚染の実態把握と器具の汚染物質発生量を定量的に明らかにするため、実測調査や実験室実験を行った。特に、開放型石油ストーブを環境制御型の大型チャンバーで使用し、NOx, VOC, アルデヒド、浮遊粉塵（ナノ粒子からミクロン粒子を対象）、CO, CO₂などについてその室内濃度を明らかにした。</p> <p>3) 成果発表</p> <p>本活動の成果については、既に下記のように学会等で公表されているが、今年度の室内環境学会での発表も予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島県郡山市の一般住宅における空間放射線量率の実態調査、室内環境学会、2016年12月、於：産業技術総合研究所 河川区域内の土壌に沈着した放射性物質が建築周辺環境に及ぼす影響調査、第26回日本臨床環境医学会学術集会、2017年6月、於：東海大学 原発事故由来の放射能汚染が建築空間に及ぼす影響に関する研究 その1、その2 河川区域内の放射能汚染が建築空間に及ぼす影響調査、日本建築学会、2017年8月、於：広島工業大学 		
開催会議記録		<ul style="list-style-type: none"> ・第一回会議、於：室内環境技術研究会（郡山市）、2016年12月8日（木）13時から15時 ・第二回会議、於：室内環境技術研究会（郡山市）、2016年12月21日（日）13時から15時 		

平成29年度 室内環境学会 関西支部 活動報告
(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

委員長		氏名	所属	役割
		濱田 信夫	大阪市立自然史博物館	支部長
委員	1.	吉田 俊明	大阪府立公衆衛生研究所	副支部長
	2.	広瀬 恢	株式会社 日吉	監事
	3.	東 実千代	畿央大学健康科学部	会計
	4.	水越 厚史	近畿大学医学部	企画
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>【活動報告】</p> <p>1) 大阪で1/27に開催された本部主催のセミナー(住宅の室内環境:於 フーハ大阪セミナールーム)への支部会員の参加を呼びかけた。</p> <p>2) 昨年度行った今後の活動に関する支部会員の要望を集約するため、関西支部会員9を対象としたアンケート調査をもとに、室内空気の化学物質規制項目の増加についての講演会を立案した。</p>		
開催会議記録		<p>第1回 9月14日(木)15時～ 地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所(森之宮)</p> <p>計1回</p>		

平成29年度 室内環境学会 事務局 活動報告
 (平成28年10月1日～平成29年9月30日)

委員長		氏名	所属	役割
		中島 大介	国立環境研究所	総括、事務局長
	1.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	事務局長代理
	2.	小沼 ルミ	東京都産業技術研究センター	会計
	3.	松木 秀明	東海大学	会計代理
	4.	色摩 操	(株)アイデック	事務処理
活動内容		1. 理事・評議員・委員会委員の方に委嘱状・承諾書を発行 2. 各委員会・分科会・支部活動費の振込 3. 学会費納入の依頼及び納入状況を全会員宛発送(H29年度年会費及び未納年度) 4. H29年度第5期決算書作成 5. (公財)日本建築衛生管理教育センター季刊誌「ビルと環境」155号・158号学協会の動きに、「平成28年室内環境学学術講演会」及び「平成29年室内環境学講演会」開催の情報提供 6. ニュースレター発行(No. 77~82、分科会設立申請のご案内号、評議員募集告示号、理事長候補者・監事候補者 選挙結果)		
年会議回数		不定期		

平成30年度事業計画

1. 学術大会の開催

室内環境学会学術大会を開催し、総会、研究発表会を行う。

2. 出版

学会誌「室内環境」を3号刊行する。

室内環境学会学術大会講演要旨集を電子形式で刊行する。

室内環境学に関する書籍を刊行する。

3. ニュースレター発行

ニュースレターをメール配信する。

4. 理事会等の開催

理事会、評議員会を定期に開催する。

5. 委員会開催

下記の委員会を定期に開催し、学会活動の活性化を図る。

1) 学術委員会：分科会活動の活性化、研究助成に関わる業務、諸外国の室内環境に関する様々な情報収集および発信、学生懇談会の企画などを行う。

2) 出版委員会：学会誌の発行、書籍の出版などを行う。

3) 標準化・商標管理委員会：サンプリング法、測定法、分析法等の標準化に係わる業務、および室内環境学会標準法準拠商標の管理や標準法の普及活動など本会の商標活用に係わる業務を執行する。

4) 事業委員会：講演会の開催、講習会の企画・開催、書籍の企画などを行う。

5) 社会連携委員会：国内の他機関や諸外国の学協会等と共同で行う事業に係わる業務を執行する。

6) 広報委員会：HPの管理や広告活動など、本会の広報活動に係わる業務を執行する。

6. 支部の活動

各支部の活動を推進する。

7. 事業活動の推進

室内環境に関わる学術および技術情報の普及・啓発を目的として、講演会・シンポジウムの開催を推進する。

8. 調査研究助成の推進

室内環境学会員の調査研究活動を活性化し、室内環境に関わる学術および技術の発展に寄与することを目的として、調査研究助成を推進する。

9. その他

韓国、台湾の室内環境学会などとの国際連携を推進する。

必要に応じてワーキンググループを設置し、学会活動を支援する。

その他、学会活動の活性化に係わる各種の取り組みや、学会の健全運営を推進する。

平成30年度収支予算書

平成29年10月1日から平成30年9月30日まで

平成29年9月22日

(単位:円)

(予算-前年予算)

科目	予算額	前年予算額	差異	適用
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,900,000	0	正会員年会費
法人会員会費	1,350,000	1,500,000	▲ 150,000	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	80,000	0	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	50,000	0	
会費収入計	3,410,000	3,560,000	▲ 150,000	
事業収入			0	
講演会・セミナー収入	200,000	200,000	0	講演会 大阪講演会、JASS 2018)
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	平成29年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	3,000,000	0	平成29年学術大会収入
学会誌等 HP 広告収入	300,000	200,000	△ 100,000	学会誌等広告、HPバナー広告
学会誌等販売収入	80,000	80,000	0	
印税収入			0	
寄付金	300,000	300,000	0	
商標管理	50,000	50,000	0	
事業収入計	4,430,000	4,330,000	△ 100,000	
雑収入				
受取利息				
雑収益				
事業活動収入計	7,840,000	7,890,000	▲ 50,000	
2. 事業活動				
事業費			0	
学会誌等発行費	2,100,000	1,400,000	△ 700,000	Vol20 2)、21 1)、21 2) 発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	0	0	0	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	3,000,000	3,000,000	0	平成29年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	平成30年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	第8回室内環境学会調査研究助成金、柴田科学平成30年度調査助成金
学術委員会活動費	300,000	300,000	0	
出版委員会活動費	50,000	50,000	0	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	
社会連携委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	
標準法認定管理委員会活動費	50,000	50,000	0	
九州支部活動費	50,000	50,000	0	
関西支部活動費	50,000	50,000	0	
東北支部活動費	50,000	50,000	0	
WG 活動費	0	0	0	
事業費計	6,600,000	5,900,000	△ 700,000	
管理費			0	
会議費		0	0	
交通費・宿泊費		0	0	
通信運搬費		0	0	
消耗品費		0	0	
事務業務委託費	1,500,000	1,500,000	0	事務局委託費、通信運搬費、消耗品他
WEB サイト運営管理費	30,000	30,000	0	HP 管理費、ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	50,000	50,000	0	
租税公課	70,000	70,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,000	0	
雑費	100,000	100,000	0	
管理費計	1,760,000	1,760,000	0	
事業活動計	8,360,000	7,660,000	△ 700,000	
事業活動費利益(損失)	▲ 520,000	230,000	▲ 750,000	



室内環境学会

名誉会員推戴式

松村 年郎 先生

嵐谷 奎一 先生

名誉会員推戴式

松村 年郎 先生

嵐谷 奎一 先生

松村年郎先生の御略歴

日本大学理工学部卒業
厚生省国立衛生試験所(現、国立医薬品食品衛生研究所)研究員
国立衛生試験所環境衛生化学部環境衛生第一室長
室内環境学会会長(1999年～2000年) 日本公衆衛生学会編集委員、大気環境学会評議委員、
JIS 専門委員、中央環境審議会環境部会・化学物質評価専門委員
第26回環境賞受賞、日本空気清浄協会会長奨励賞、日本空気清浄協会論文賞受賞
室内環境学会論文賞受賞
工学博士
現在、日本大学理工学部上席客員研究員

嵐谷奎一先生の御略歴

明星大学理工学部卒業
東京理科大学大学院理学研究科化学専攻博士課程単位修得満期退学
産業医科大学医療技術短期大学助教授、産業保健学部教授、産業保健学部長
大気環境学会評理事、日本産業衛生学会評議員
日本作業環境測定協会 統一精度管理委員会、中央労働災害防止協会、日本公衆衛生協会、北九州市環境影響
評価審査委員会などの委員を歴任
産業医科大学学会・学会長賞、大気環境学会学術賞、日本建築衛生管理教育センター会長賞
平成17年度室内環境学会大会長
理学博士
現在、産業医科大学名誉教授

表彰

室内環境学会永年賞

該当なし

平成28年 室内環境学会学術大会 大会長奨励賞

口頭発表受賞

演題：C-15 三点比較式臭袋法による体臭の閾値測定及び臭気濃度と臭気強度との関係に関する検討

受賞者：池田 馨、山中俊夫、竹村明久、甲谷寿史、桃井良尚、相良和伸

演題：A-2 固相マイクロ抽出-GC/MSによる呼気中のアルデヒドの定量法

受賞者：小口陽信、松村年郎、吉川賢治、森田孝節、桜川昭雄、今中努志

平成29年度室内環境学会査読者賞

熊谷 一清、 中村 亜衣

平成29年度室内環境学会賞・論文賞

論文題名：2011年から2015年に大阪地区で採取したハウスダスト中殺虫剤濃度

受賞者：野口実華子、渡邊美咲、福田祥子、吉田精作

室内環境 第20巻1号 p. 11-18 (2017)

告知

平成30年 室内環境学会学術大会

大会長：鍵 直樹（東京工業大学）

開催日：2018年12月6日、7日

場所：東京工業大学大岡山キャンパス（東京都目黒区）



Certificate of Award

Reviewer Award by Society of Indoor Environment, Japan

This certificate is awarded to

Kazukiyo KUMAGAI

You have reviewed many papers published in the Journal of Society of Indoor Environment,

Japan and contributed greatly to the development of that journal as a Reviewer.

On behalf of the Heisei 29th Scientific Meeting General Assembly, we will honor and recognize your extraordinary achievement.

PRESIDENT

signature

Yoshika Sekine

SOCIETY of INDOOR ENVIRONMENT, JAPAN